

事業計画（青森県三沢市）

1. 海岸対策

① 海岸の状況

市内の地区海岸数	4 地区海岸
被災した地区海岸数	2 地区海岸
応急対策を実施した地区海岸数	なし
本復旧を実施する地区海岸数	2 地区海岸
復興を実施する地区海岸数	1 地区海岸

② 堤防高

【復旧】

被災前の現況高で復旧。

下北八戸沿岸：T.P+6.0m（対象：高潮）

【復興】

下北八戸沿岸：T.P+7.0m（対象：三陸沖北部の地震津波）

③ 復旧・復興の経緯

復旧する施設の概要計画については、平成 23 年 7 月までに策定済み。これに基づく本復旧工事については、平成 23 年 8 月より順次工事に着手し、平成 24 年 3 月に全ての箇所を完了した。

復興する施設の概要計画については、平成 23 年 11 月までに策定済み。これに基づく復興工事については、平成 25 年 8 月より順次工事に着手し、概ね平成 28 年度での完了を目指す。

④ 平成 26 年度における成果

全ての復興工事で事業の進捗を図った。

⑤ 平成 27 年度における成果

全ての復興工事で事業の進捗を図った。（累計 1 地区海岸）

⑥ 平成 28 年度の成果目標

全ての地区海岸において復興工事の完了を目指す。（累計 1 地区海岸）

⑦ 事業完了予定年度

概ね平成 28 年度での事業完了を目指す。

⑧その他

地区海岸毎の計画等については別添一覧表に記載。

海岸保全施設の復旧・復興にかかる事業計画

市町村	地区海岸名	堤防護岸 延長 (m)	主な施設	施設の高さ (T.P)		応急 対策	復旧・復興の予定						H27年度の 実施内容等	H28年度の 実施内容等	その他の場合に詳細を 記載	備考	
				被災前 現況高 (m)	被災後 復旧高 (m)		概要計 画策定	詳細計 画策定	左記の 実施状 況	工事 着工	左記の 実施状 況	工事 完了					左記の 実施状 況
三沢市	三沢漁港	459	消波護岸、護岸	1.83	1.83	—	H23.7	H23.8	策定済み	H23.9	着工済み	H24.1	完了済み	—	—		復旧
三沢市	三沢	611.8	堤防、護岸、ヘッドランド	6.00	6.00	—	H23.4	—	—	H23.8	着工済み	H24.3	完了済み	—	—		復旧
三沢市	三沢	無堤	築堤 2,260m	(3.10)	7.00	—	H23.11	H25.7	策定済み	H25.8	着工済み	H29.3	完了予定	本工事	本工事等		復興

2. 河川対策

【国管理河川（高瀬川）】

- ① 高瀬川^{※1}では、津波等による被災は無かったが、河川を津波が遡上。
- ② 津波の遡上が想定される区間については、海岸堤防の整備計画などと整合及び市町村が策定する復興計画と整合を図りながら、地震・津波対策として堤防整備等を逐次実施し、平成 25 年度にすべて完了。
- ③ 事業完了年度
平成 25 年度

【県・市町村管理区間】

- ① 1 級水系高瀬川水系^{※1}高瀬川放水路の県管理区間では、全箇所²の災害査定を完了し、2 箇所²で災害復旧事業を実施。
本復旧については、平成 23 年度内に、設計、地元調整等の施工準備が整った全 2 箇所²で着手し、完了済み。
なお、三沢市の市管理区間では、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法の該当事業はない。

※1 位置図を参照

- ② 事業完了年度
平成 23 年度

3. 海岸防災林の再生

① 箇所名：三川目～砂森

② 被災状況

津波により防潮堤 1,130m、人工砂丘 5,390m、防風工 8,987mが損壊した。また、森林 5.73ha が流失するとともに、津波に伴う塩害により森林 16.01ha が枯損し、全体で 21.74ha の森林が被災した。

③ 事業計画の内容

治山施設災害復旧事業により防潮堤（2,477m）及び人工砂丘（5,095m）を復旧するとともに、人工砂丘の新設（215m）並びに防潮堤の嵩上げ（2,840m）及び新設（100m）などの機能強化を防災林造成事業により実施する。被災した森林については、治山施設災害復旧事業により防風工（8,987m）を復旧するとともに、防災林造成事業により防風工の新設（51,166m）、植栽（21.74ha）を実施する。

④ これまでの実施状況と今後の予定

防潮堤、人工砂丘及び防風工の復旧工事については、平成 23 年度に着手し、平成 24 年度に完了した。

また、人工砂丘及び防風工の新設工事等については、平成 23 年度に着手し、平成 32 年度の完了を目指す。防潮堤の嵩上げや新設工事については、平成 25 年度に着手し、平成 30 年度の完了を目指す。

森林の復旧については、人工砂丘及び防風工等の整備が完了した箇所から順次、植栽を実施し、平成 32 年度の完了を目指す。

⑤ 平成 27 年度における成果

防災林造成事業：防風工 22,323m、植栽工 10.07ha、防潮堤（嵩上げ）758.4m、
防潮堤（新設）90.6m、人工砂丘（改築）215m の整備を実施。

⑥ 平成 28 年度の成果目標

防災林造成事業：植栽工 12.94ha、防風工 22,952m、防潮堤（新設）162.4m
を実施。

⑦ 事業完了予定年度

平成 32 年度

(保全対象： 三川目ほか5集落、国道338号線、市道等)

① 箇所名：三沢海岸（国有林）

② 被災状況

海岸防災林の防潮工約206mが被災した。また、森林約16haが流出するとともに、津波に伴う塩害により約14haが枯損し、全体で約30haの森林が被災した。

③ 事業計画の内容

被災した防潮工については、治山施設災害復旧事業により防潮工を復旧する。被災した森林については、防災林造成事業により整備する。

④ これまでの実施状況と今後の予定

防潮工の復旧工事については、平成23年度に着手し、平成24年に完了した。

防潮堤の嵩上げ、林帯地盤の復旧工事を行い、復旧が完了した箇所から順次、植栽を実施する

⑤ 平成27年度における成果

治山施設災害復旧事業等：林帯地盤の復旧1.82haを実施。

⑥ 平成28年度における成果目標

治山施設災害復旧事業等：林帯地盤の復旧0.21ha、静砂工3,900mの実施。

⑦ 事業完了予定年度

平成32年度

(保全対象：三川目集落、国道338号線等)

(なお、国有林内については、国有林野内直轄治山施設災害復旧事業等により国が直接実施。)

4. 漁港

① 被害状況

漁港数：1 漁港

被災漁港数：1 漁港

② スケジュール

三沢市内の三沢漁港において、平成 24 年度末時点で、全ての漁港施設の復旧が完了した。

③ 事業完了年度

平成 24 年度

5. 学校施設等

- ① 幼稚園・小中高等学校等
該当なし

- ② 公立社会教育施設
＜県立社会教育施設＞

三沢市に所在する社会教育施設のうち、東日本大震災により被災し、公立社会教育施設の災害復旧に係る国庫補助を申請した1施設については、比較的軽微な被害に留まる施設であり、平成23年度5月に事業着手、同年6月に復旧完了している。

- ③ 事業完了年度
平成23年度

6. 災害廃棄物の処理

① 推計量について

東日本大震災においては、地震による大規模な津波及び地震による建物の倒壊等により膨大な量の災害廃棄物約 12 千トン（津波堆積物は無し）が発生。

② 搬入状況について

現在住民が生活している場所の近くの災害廃棄物については、平成 23 年 9 月末までに仮置場への搬入を完了した。また、その他の災害廃棄物（損壊家屋等の解体により生じる災害廃棄物を含む。）についても、平成 24 年 1 月末までに仮置場への搬入は完了した。

③ 処理状況と処理完了目標について

平成 24 年 3 月末までに、災害廃棄物約 12 千トン（津波堆積物は無し）の処理をすべて完了した。

④ 事業完了年度

平成 23 年度

復興施策の工程表（青森県三沢市）

